2　一　般　管　理　費	0	0	0	0	0	82,718,424	82,718,424
3　国　庫　納　付　金	35,291,292	0	129,771,479	0	165,062,771	0	165,062,771
計	311,609,154	50,435	152,403,685	14,826,391,501	15,290,454,775	82,718,424	15,373,173,199
Ⅱ　事　業　収　益							
1　運営費交付金収益	204,543,998	0	0	0	204,543,998	68,069,710	272,613,708
2　運　用　収　入	122,402,340	0	0	0	122,402,340	14,524,268	136,926,608
3　資産見返負債戻入	27,018,040	240,966	0	0	27,259,006	835,023	28,094,029
4　財　務　収　益	0	0	4,759,807	149,436,215	154,196,022	0	154,196,022
5　特別記念事業準備金戻入益	0	0	147,643,878	0	147,643,878	0	147,643,878
6　特別準備金戻入益	0	0	0	14,676,955,286	14,676,955,286	0	14,676,955,286
計	353,964,378	240,966	152,403,685	14,826,391,501	15,333,000,530	83,429,001	15,416,429,531
Ⅲ　事業損益（△損失）	42,355,224	190,531	0	0	42,545,755	710,577	43,256,332
Ⅳ　総　資　産	216,383,675	34,772,963	0	9,509,038,695	9,760,195,333	633,035,242	10,393,230,575

㈱1　セグメントを業務の内容に応じて労苦継承事業、書状等贈呈事業、特別記念事業及び特別給付金支給事業に区分しております。

2　事業の内容

⑴　労苦継承事業は、戦争犠牲による関係者の労苦につきまして国民の理解を深めること等により関係者に対し慰藉の念を示す事業であります。

⑵　書状等贈呈事業は、恩給欠格者に対する書状等の贈呈、戦後強制抑留者に対する慰労品の贈呈及び引揚者に対する書状の贈呈事業であります。

⑶　特別記念事業は、恩給欠格者、戦後強制抑留者及び引揚者に対して、特別慰労品の贈呈を行うことにより、改めて戦争犠牲による労苦に対し慰藉の念を示す事業であります。

⑷　特別給付金支給事業は、戦後強制抑留者の労苦を慰藉するため、特別給付金を支給するための事業であります。

3　一般管理費及び配賦不能な費用、収益は法人共通に計上しております。

4　総資産のうち、建物附属設備等の共通的なものは使用面積の割合をもって配分しております。

5　総資産のうち、法人共通として計上しているもののうち、主なものは以下の通りであります。

普通預金　532,146,639円

投資有価証券　93,096,000円

6　総資産のうち、特別給付金支給事業で計上しているもののうち主なものは以下の通りであります。

普通預金　1,724,773,726円

未収収益　8,649,932円

投資有価証券　7,774,401,020円

7　各セグメントにおける引当外退職給付増加見積額は、以下の通りであります。

労苦継承事業	書状等贈呈事業	特別記念事業	特別給付金支給事業	法人共通
0円	0円	0円	8,869,543円	0円

8　事業費用には臨時損失である国庫納付金165,062,771円、事業収益には臨時利益である特別記念事業準備金戻入益147,643,878円及び特別準備金戻入益14,676,955,286円を含めて表示しており、損益計算書の経常損失14,616,280,061円とは一致しておりません。

11．関連公益法人の概況

⑴　関連公益法人の概要等

ア．関連公益法人の概要

法人の名称	財団法人全国強制抑留者協会
業務概要	抑留関係資料の収集、出版物の刊行及び講演会の開催、戦後強制抑留者に関する調査及び相談事業等
当基金との関係	関連公益法人
役員の氏名	会長　相沢　英之 理事長　井上万吉男 理事　糀田　栄　石橋　邦造　大塚　茂 杉山森一郎　岡田　隆　野沢　芳夫 伊藤　千次　山田　秀三　岡村　透 森　英一　河村　廣康　山中　重夫 森　隆士　東條平八郎　饗庭　秀男 監事　壁巣　一弥　山本　繁夫